

# 地域コミュニティと防災

日時	講座タイトル	講師
第1回 9/25 (土)	「災害時の心理的応急処置」	明治学院大学教授 明石 留美子
第2回 10/2 (土)	「ビッグデータ時代の災害 対応と地域コミュニティ」	東京大学情報学環助教 澁谷 遊野
第3回 10/9 (土)	「コミュニティ防災における 現場指揮システム」	明治学院大学教授 明石 留美子

時間：午後2時～午後4時（全3回）

会場：五反田文化センター

（品川区 西五反田 6-5-1）

締切：8月20日（金）必着

募集要項は裏面をご覧ください



※新型コロナウイルス感染症の状況によって予定を変更する場合がございます

## 講師からのメッセージ

9/25(土)	災害時の心理的応急処置  明治学院大学 社会学部 社会福祉学科 教授 Ph.D. 明石 留美子	災害などの危機的な出来事に遭遇すると、多くの人々は不安や苦痛を感じます。被災者を支援するとき、どのような言葉をかけ、どのように対応すれば、より支えになれるでしょうか。本講義では、危機的な出来事の直後に、こうした被災者に対して行う「心理的応急処置（サイコロジカル・ファーストエイド）」を習得します。WHO も救援の専門家のみならずボランティアを含めた支援者を対象に「心理的応急処置」の手引きを作成しています。災害の多い日本では、多くの人が心理的応急処置を理解しておくことが重要だと考えます。
10/2(土)	ビッグデータ時代の災害 対応と地域コミュニティ  東京大学大学院情報学環 特任助教 渋谷 遊野	近年、激甚・頻発化する災害にどのように向き合っていけば良いかは、行政だけでなく、一市民としても避けては通れない課題となっています。本講義では2011年東日本大震災以降、急速に活用が広まっているICT技術やいわゆるビッグデータが可能にしてきた、より効率的・効果的なボトムアップ型の災害対応や防災を紹介しながら、その可能性や課題を紹介します。特に、地域コミュニティの一員としてICT技術を活用してどのようなことができるのかを、先行事例を通して議論します。
10/9(土)	コミュニティ防災におけ る現場指揮システム  明治学院大学 社会学部 社会福祉学科 教授 Ph.D. 明石 留美子	災害現場では、迅速かつ効果的な援助活動が求められますが、消防や警察などの救援者はすぐには到達しません。そのときに重要になるのが私たち自身の自助と共助です。本講義では、アメリカで開発された、災害現場での地域住民による指揮システムに焦点を当て、緊急援助活動のマネージメント・システムについて学びます。支援者自身の安全確保、明確なリーダーシップと組織構造、支援活動の効率化が、この現場指揮システムの3つの目的となります。アメリカの住民による防災事例から、みなさまと共に日本の地域防災を再考したいと考えています。

※新型コロナウイルス感染症の状況によって予定を変更する場合がございます

### 募集要項

定員	35名 (16歳以上の品川区在住・在学・在勤の方対象)
費用	無料
申込	1. 往復はがきで、①講座名「明治学院大学パートナーシップ講座」 ②住所 ③氏名(ふりがな) ④年齢 ⑤電話番号、FAX番号 ⑥手話通訳希望の有無を記入してください。 2. 品川区ホームページ・右記QRコードから電子申請もできます。 (8月1日～)
締切	8月20日(金) 必着
宛先	〒140-8715 品川区広町2-1-36 品川区役所 文化観光課 生涯学習係
問合せ	品川区 文化観光課 生涯学習係 電話 03-5742-6837 FAX 03-5742-6893



### 五反田文化センター 3階 第1講習室

- ・ JR 山手線 五反田駅 下車徒歩 15 分
- ・ 東急池上線 大崎広小路駅 下車徒歩 10 分
- ・ 東急目黒線 不動前駅 下車徒歩 7 分
- ・ 東急バス(大井町駅～渋谷駅)「大崎郵便局」  
下車徒歩 5 分



主催 品川区